qPCR・dPCR テクニカルセミナー

―Multiplex解析の基礎から実験設計・活用まで―



2026年10月29日(木)
13:30～14:15

会場｜CoMIT棟5階 0502A･B会議室
演者｜三田村　佳勇（サーモフィッシャーサイエンティフィック テクニカルサポート）

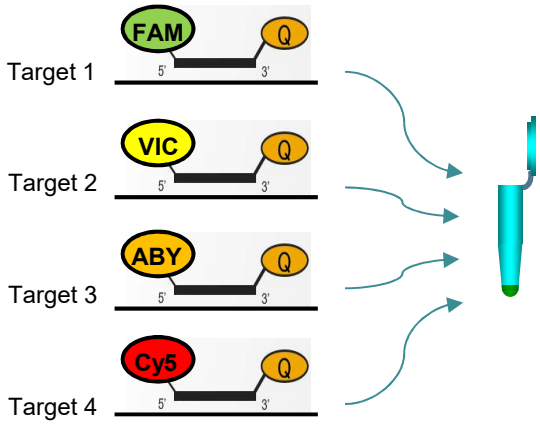
本セミナーでは、リアルタイムPCR（qPCR）およびデジタルPCR（dPCR）による遺伝子解析について、基礎から応用まで解説します。特にMultiplex解析に焦点を当て、そのメリットや活用例、実験設計のポイントについてご紹介します。
ぜひこの機会にご参加ください。

○ こんな方におすすめです

- リアルタイムPCR・デジタルPCRの原理を知りたい方
- TaqMan™ Gene Expression Assayをこれから使ってみたい方
- マルチプレックス解析に興味はあるけれど、実験設計に不安がある方
- 1ウェルからより多くの遺伝子発現情報を取得したい方

○ 講演内容

01　qPCRの基礎原理
02　蛍光ケミストリー
03　Multiplex解析のメリット・活用例
04　Multiplex解析を始めるための実験設計のポイント
05　dPCR原理とMultiplexによるdPCR活用



Multiplexとは ･･･
異なる蛍光色素を用いて1ウェル内で複数のTargetをまとめて検出することが可能です。 ラン回数の削減による実験時間、試薬の削減にも寄与します。

○ お申し込み

日時 ： 2026年10月29日(木) 13:30～14:15
場所 ： CoMIT棟5階 0502A･B会議室 （定員20名）
申込 ： https://forms.gle/1E6wpuRjzABy7McM8

＜主催・お問い合わせ先＞
大阪大学大学院 医学系研究科 CoMIT Omics Center
coc-staff@comit.med.osaka-u.ac.jp
Tel：06-6210-8327 (医・ 8327) https://www.coc.med.osaka-u.ac.jp/

開催協力